
山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター

センターだより 第57号 (通巻第124号)

2007年4月27日
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
TEL : 055-220-8325, FAX : 055-220-8790
E-mail : jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp
URL : <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

■ センターのスタッフに加えていただきました。

高等学校教育担当客員教授 土橋 英俊

この3月で高等学校教員を定年退職し、4月から教育実践総合センターにお世話になることになりました土橋です。

私は、教育実践総合センターが「教育実践指導センター」という名称であった、10年ほど前に総合教育センター研修主事として成田先生にいろいろと指導を頂いた者であります。そのころから山梨大学が学生の教育だけではなく、教員の再教育も含めた「教育指導のあり方」にも力点を置いて取り組んでいただいていることを大変ありがたく思っておりました。

そのような中で、去年の新聞記事でしたか、山梨大学での教師のための教育相談件数が年々増加していることが報道されましたが、センターの役割が多くの教員に理解されてきたことと同時に、山梨県の教育振興のために着実に成果を上げていただいていることの現れであろうかと思っております。

教育の荒廃、再生が叫ばれている現在、「センター」のような機能を持つ組織の果たす役割は大きいものがあると考えております。誠に微力であり、お役に立てるかどうかが不安ではありますが、精一杯努めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

■ 「第1回共同研究会」のご報告

4月10日(火)に第1回目の共同研究会を附属中学校で行いました。出席者は、附属幼稚園(荻原教諭・長谷部教諭)、附属小学校(望月教諭・小池教諭・中国教諭)、附属中学校(泉教諭)、附属特別支援学校(青木教諭)、大学(古屋准教授、澤登教授、鳥海教授)の10名でした。今年度は新たな共同研究会となって3年目を迎え、「教員養成に関する大学と附属校の連携」についてのまとめをする予定です。

■ 「教師のための教育相談」に関するお知らせ

教育相談室(Y304)をどうぞご利用ください。鍵はセンター事務室(J421)で借りられます。昨年度同様、火・木・金は教育実践総合センターと附属特別支援学校が優先的に使用いたします。

相談スタッフを募集します。新しく着任された先生やまだ登録をされていない先生方は是非、ご協力をお願いします。登録用紙は、J号館1階共通レターケースの相談専用ボックスにあります。ご継続の先生方は、再登録の手続きは必要ありませんが、日時等変更点がありましたら、5月末日までに鳥海までご連絡ください。

■ 期間採用者等研修、若手教員研修、特別支援教育基礎研修の予定

今年度の「期間採用者等研修」ならびに「若手教員研修」「特別支援教育基礎研修」の開催を下記のように予定しております。卒業生で該当する方がおられましたら、お伝えくださるようお願いいたします。内容は教科指導、学級経営、特別支援教育等に関する基礎的研修です。なお、Web上 (<http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>)からの申し込みも受け付けます。6月の研修は5月8日より申し込みを開始する予定です。なお、学生や大学院生の参加も可能です。ふるって応募ください。

- 「期間採用者等研修」：第1回 6月2日（土）、第2回 8月3日（金）、第3回 12月1日（土）
- 「若手教員研修」「特別支援教育基礎研修」：8月10日（金）

■ 社会参加実習への学生の登録について

社会参加実習（教育ボランティア）希望者の登録を教育実践総合センター事務室にて受け付けています。締め切りは4月27日（金）ですが、説明会に来られなかった学生にも適宜ガイダンスをしておりますので、積極的に参加するよう、各講座から学生に呼びかけをお願いいたします。詳細はセンター事務室（J号館4階）まで。（センターのホームページにも詳しい内容がのっています）